

プレスリリース カテゴリー： ソーシャルビジネス

2014年6月13日

報道関係者各位

ARUN 合同会社パートナー(投資家)が 100 名を突破

日本発「社会的投資」プラットフォーム共感の輪、拡大中

社会の課題を解決しようとチャレンジする起業家を「社会的投資」*1スキームで支援する ARUN 合同会社が 2009 年 12 月に 10 名で産声をあげて以来、2014 年 6 月現在、カンボジア企業 5 社インド企業 1 社へ投資を実行するまでの組織になりましたが、このほど活動主旨に賛同し、出資する投資家（パートナー）の数が 100 名を突破しました（法人 1 社*2を含む）。

記念すべき 100 人目パートナーが ARUN に参加したきっかけは、2014 年 2 月から定期的開催されている有償勉強会「ソーシャル『インベストメント?』スクール」。ソーシャルビジネスを自ら日本で立ち上げる準備を進めており、社会的投資をより深く理解しようと参加した折、今後の活動の指針になると感じ出資を決めたといえます。「今年 30 歳という年齢で、しかも 2015 年からの事業開始準備中というステータスですから、1 口 50 万円は決して小さな出費ではありません。ですが、将来『投資を求める側』になる以上、『投資をする側』のロジックも肌で学んでおきたいと考えたのです。それには実践を続けている ARUN が最適解じゃないか、と」。

ARUN 合同会社はプロボノと呼ばれる、本業の専門知識を合同会社の活動に寄与する、パートナーが活躍する形態をとっているため、デューデリジェンス（投資決定までのさまざまな調査）や社会性の評価など、週末やオンラインでも実施しています。「本業と起業準備、そのうえに ARUN としての活動が加わったわけですから……いまいばん欲しいのは時間ですね」。

なお、彼の後にもパートナーは増えており、6 月 10 日現在 104 名となりました。パートナーの年齢別構成比では 30 代が一番多い「若い」集団ですが、足かけ 5 年の間、すべての人がその才能を発揮できる社会の実現を目指し、社会的投資の実践を重ねてきた経験は、日本のみならず、世界でも類を見ないものと自負しています。今後の ARUN の活動に引き続きご注目ください。

*1 投資による成果を企業の経済的活動のみでなく、社会的な影響も投資の評価対象と考える活動のこと

*2 株式会社メイホーエンジニアリング（本社：岐阜県大垣市）

<会社概要>

【代表】 功能聡子

【設立】 2009 年 12 月 21 日 【資本金】 500 万円

【事業内容】 途上国の人々のエンパワーメントと機会創出／参加型の社会的投資プラットフォーム構築

【URL】 <http://www.arunllc.jp/>**<本件に関するお問い合わせ>**ARUN 広報担当 鈴木、板橋 TEL : 03-4520-5417 E-mail : pr@arunllc.jp